

20 年産夏秋野菜の需給・価格の実績について

1. 20年産夏秋キャベツの需給・価格の実績

	実 績（7月～10月）	備 考
夏秋キャベツ	<p>（入荷量）</p> <p>出荷時期の後ずれ及び好天の影響により、入荷量が特に8月中旬から9月中旬にかけて大幅に増加したことから、全体としては<u>平年</u>（過去5か年平均をいう。以下同じ。）<u>を上回った</u>。</p> <p>（価格）</p> <p>全国的に豊作となったため、価格は7月中旬以降、平年を2割から3割下回る水準で推移し、8月下旬以降更に下落した。</p> <p>このため、9月中旬、主産地の群馬等6県において、<u>緊急需給調整</u>が実施され、その後は一定の価格回復がみられたが、<u>全体としては平年を下回った</u>。</p>	<p>・群馬及び長野等6県において、市場隔離を実施（9月中旬、約7千トン）。</p>

注) 「実績」は、野菜需給協議会幹事会資料、「東京都および大阪市中心卸売市場における入荷量・価格の動向」等をもとに作成した。

(参考1)

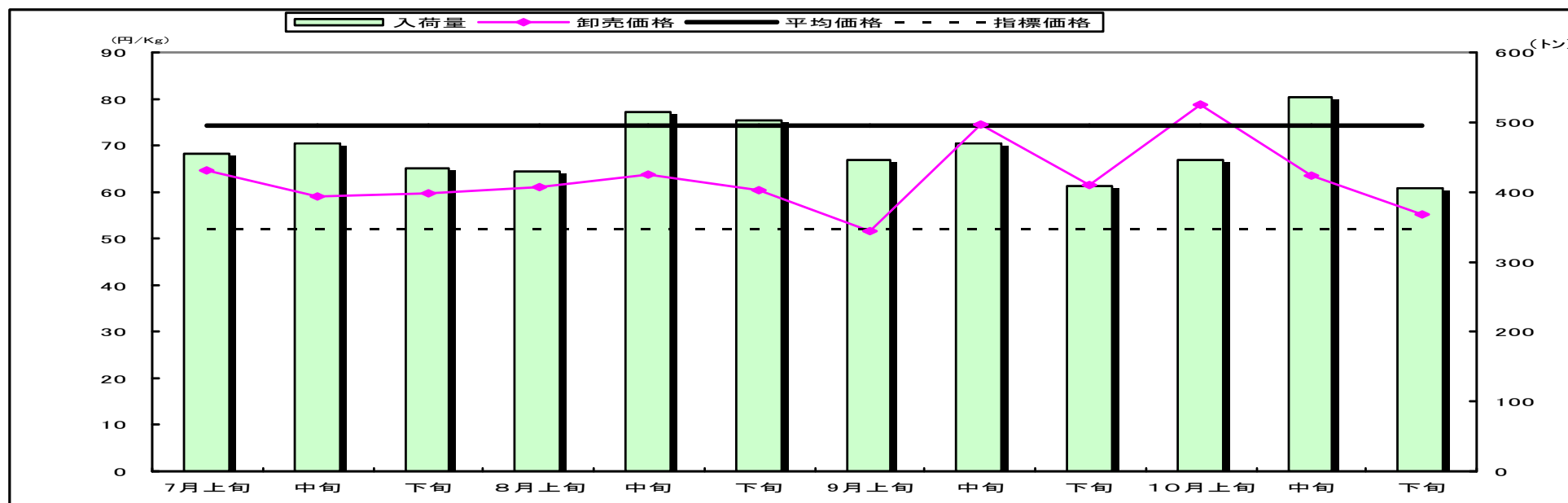
○ 20年産夏秋キャベツの入荷量と価格の平年比（平年を100とした場合の指数、東京都中央卸売市場）

	7月			8月			9月			10月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
入荷量	106	99	93	91	111	110	112	115	95	109	100	108
価格	86	79	82	81	79	68	69	86	83	100	87	78

(注) 平年とは、平成15年～19年の5か年の平均をいう。

(参考2)

○ 20年産夏秋キャベツの旬別卸売数量と価格の推移（東京都中央卸売市場、平均価格は過去9か年。入荷量は各旬における平均日量）



2. 20年産夏秋レタスの需給・価格の実績

	実績（6月～10月）	備考
夏秋レタス	<p>（入荷量）</p> <p>8月に主産地の長野で降雹と高温障害による影響を強く受けたこと等から、入荷量が不安定となったこと及び9月には、主産地の群馬で天候不良による病害の発生等により入荷が停滞した（出荷できなかつた）ことから、<u>全体として平年を下回った。</u></p> <p>（価格）</p> <p>定植の遅れや天候の乱れ等により、9月以降はそれまでの低落状態から一転して回復し、<u>全体としては平年を上回った。</u></p>	

注) 「実績」は、野菜需給協議会幹事会資料、「東京都および大阪市中心卸売市場における入荷量・価格の動向」等をもとに作成した。

(参考3)

○ 20年産夏秋レタスの入荷量と価格の平年比（平年を100とした場合の指数、東京都中央卸売市場）

	7月			8月			9月			10月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
入荷量	103	96	111	95	114	92	88	94	82	97	93	122
価格	109	90	60	74	77	85	157	167	127	147	97	76

(注) 平年とは、平成15～19年の5か年の平均をいう。

(参考4)

○ 20年産夏秋レタスの旬別卸売数量と価格の推移（東京都中央卸売市場、平均価格は過去9か年。入荷量は各旬における平均日量）

